

## 「挑戦！本格輪ゴム鉄砲」打合せシート（指導要領）

### 1. 活動の概要

戦国時代に使われていた火縄銃をモチーフにした本格輪ゴム鉄砲での的当てを行う。輪ゴム鉄砲を自作し、的当てすることもできる。また、点数で勝敗を競うこともできる。

### 2. 活動のねらい

- 歴史的題材を用いたプログラムを通して、歴史への興味関心を促す。
- 自分で道具を作ることで、ものづくりの面白さに触れる。

### 3. 人数・場所・時間（目安）

- 人数：2名～20名程度
- 場所：ミュージックルーム裏、ホール等各研修室
- 時間：60～120分
- 主な対象：小学3年生以上

### 4. 活動の展開

- ①用具と説明シートを受け取り、説明を受ける。
- ②各用具の準備を行う。
- ③的当てや輪ゴム鉄砲等を作る。

※的までの距離を設定し、時間や輪ゴムの数に制約を設けて、的に当てた数を競う等して競技性を加えた活動にもできる。

- ④活動終了後、用具の片付け、返却を行う。

### 5. 当所で貸し出すもの、団体に準備するもの

準備物	団体（責任者）	参加者	大洲青少年交流の家
	・携帯電話 ・救急用品	・輪ゴム ・割箸（割りばし鉄砲を作成しない場合は、不要）	・火縄銃型輪ゴム鉄砲 ・的当て台一式 ・ハサミ

### 6. 安全上の留意点

- ・自主活動のため、導入説明の手順を職員と事前打合わせをして実施する。
- ・大人数での実施の場合は、順番や的の位置を必ず確認してから、引率者の指示の下実施すること。
- ・絶対にゴム鉄砲やハサミを人に向けないこと。

### 7. 中止判断基準

- ・急な病気や災害等の有事が発生した場合等、状況に応じて中止する。

### 8. 事故発生時の処置

責任者は当所事務所に直ちに緊急連絡（場所・状態）をするとともに応急手当等を行う。

### 9. 打合せ事項（責任者と事務室職員）

参加者数	名	団体の準備物	・携帯電話・救急用品
引率者数	名	参加者の準備物	・割箸・輪ゴム
責任者氏名		参加者の服装	活動にふさわしい服装
実施時間	: ~ :	緊急時の連絡	携帯 - -